

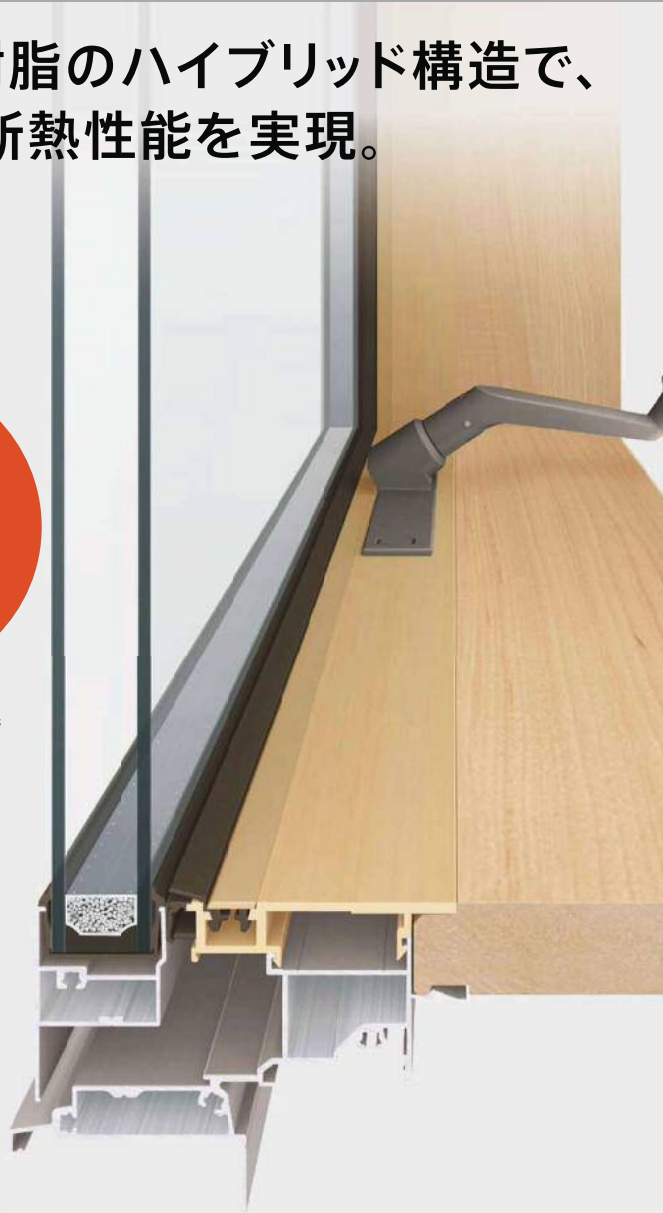
TECHNOLOGY

アルミと樹脂のハイブリッド構造で、 圧倒的な断熱性能を実現。

[Low-E複層ガラス]

熱貫流率
2.33
W/(m²・K)
以下相当*

※平成28年省エネルギー基準
建具とガラスの組み合わせによる開口部の熱貫流率
(Low-E複層ガラス(空気層10mm以上))



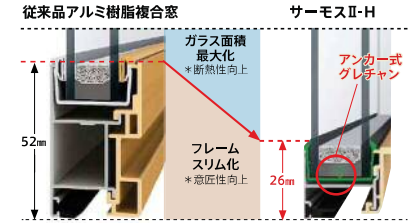
商品の色は、印刷の特性上実物とは多少異なる場合がございますのでご了承ください。



フレームをスリム化し ガラス面積最大化

窓の断熱性を高めるためには、熱を通しやすいフレームを小さくし、熱を通しにくいガラス面を大きくする必要があります。サーモスは、アンカー式グレチャンを採用することで、ガラスとフレームを一体化。フレームの極小化とガラス面積の最大化により、優れた断熱性能を実現しています。

特許第5863228号, 特許第5394295号



※画像は引違い窓の縦断です。



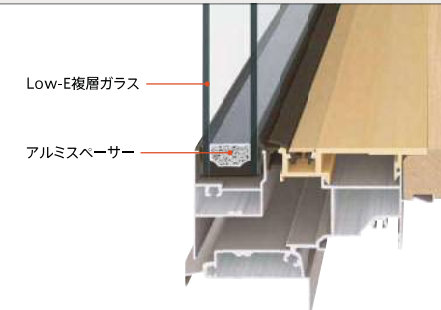
フレームを隠して 熱のロスを低減する フレームイン構造

フレームと窓枠のラインを合わせることで、フレームの露出を抑えて断熱性を向上。室内からフレームが見えず、すっきりとした窓辺を実現できます。



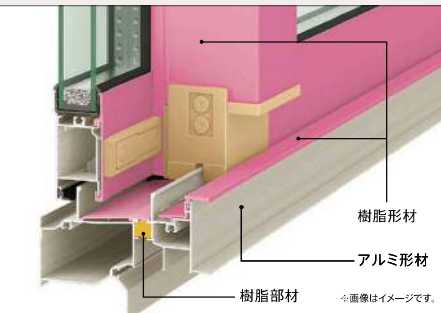
高断熱を追求し ガラス高性能化

一般複層ガラスの約2.0倍の断熱効果を発揮するLow-E複層ガラスを標準装備。片側のガラスに特殊金属膜(Low-E)をコーティングし、さらに、最適に設計された厚さの中空層が熱の出入りを抑えます。オプションで熱伝導率の低いアルゴンガスの封入も可能です。



ハイブリッド構造で フレーム高性能化

室外側に耐久性や強度に優れたアルミを採用し、雨、風、日差しによる劣化を防止。室内側には断熱性に優れた樹脂を採用し、熱の出入りを抑えます。さらに引違い窓は、アルミ形材を室内側と室外側に分離させ、熱を伝えにくい樹脂部材でつなぐことで熱の伝わりを遮断するサマルブレイク構造を下枠に採用しています。



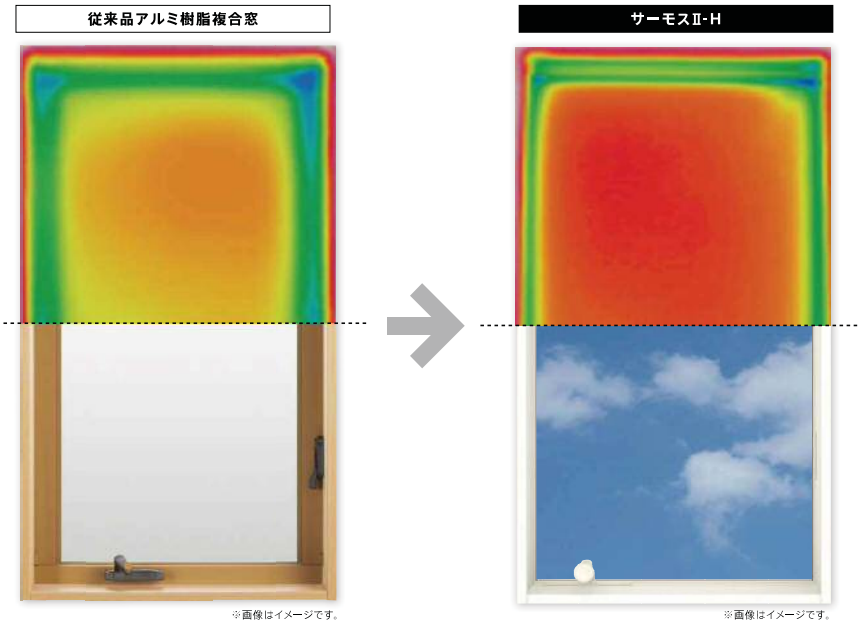
※画像はイメージです。

※LIXIL製の複合樹脂サッシです。物件によりYKKap製の複合樹脂サッシになる場合がございます。

断熱・基本性能

SAMOSII-Hなら、冬暖かく、夏涼しい快適な暮らし。

高断熱窓をはじめ断熱化された住まいは、部屋ごとの温度差を抑えることができます。これは高齢者に起こりやすい冬のヒートショック対策に効果的。寒くなりがちなトイレ、廊下、浴室などとの温度差を少なくすれば、快適さと同時にカラダへのやさしさにもつながります。



【一般複層ガラス】

熱貫流率
3.49
W/(m²・K)
以下相当*

※平成28年省エネルギー基準 建具とガラスの組み合わせによる開口部の熱貫流率（一般複層ガラス/Low-E複層ガラス（空気層10mm以上））

【Low-E複層ガラス】

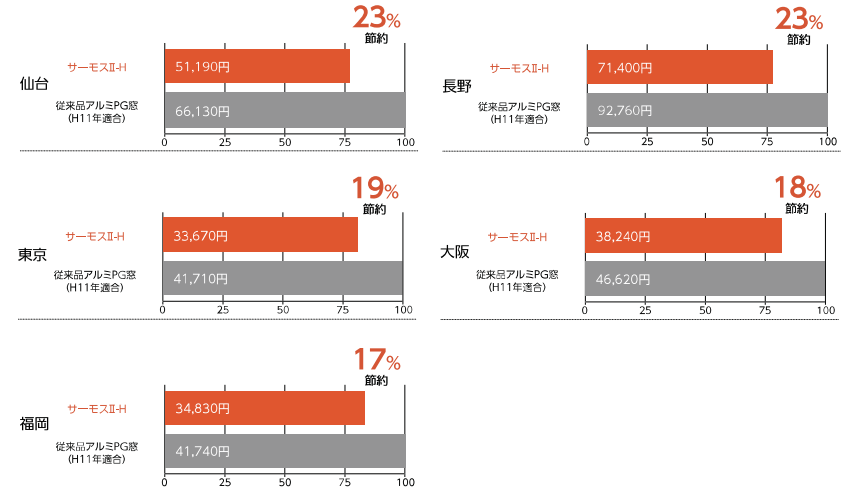
熱貫流率
2.33
W/(m²・K)
以下相当*

商品の色は、印刷の特性上実際とは多少異なる場合がございますのでご了承ください。

エアコン効率を高めて、暖冷房費&CO₂を削減。

優れた断熱性能で暖房時の熱の流出、冷房時の熱の侵入を抑制し、暖冷房の効率を高めます。電気の使用量を減らすことで暖冷房費やCO₂排出量を大幅に低減します。

■地域別暖冷房費用(年間) (エアコン設定温度 冬期暖房:20℃/夏期冷房:27℃の場合)



省エネ効果算出条件 ●熱負荷計算プログラム「AE-Sim/Heat」((株)建築環境ソリューションズ)を用いて算出した年間暖冷房負荷を、「平成25年省エネルギー基準に準拠した算定・判断の方法及び解説II住宅」((一財)建築環境・省エネルギー機構)に基づきエネルギー消費量、暖冷房金額に換算。 ●住宅モデル:2階建て/延べ床面積120.08㎡/開口部面積:32.2㎡ 「平成25年省エネルギー基準に準拠した算定・判断の方法及び解説II住宅」標準住戸のプラン ●想定家族:4人家族 ●想定暖冷房機器:エアコン、暖房:20℃/冷房:27℃ ●運転方法:間歇運転 ●計算地域:気候アステラス気象データ2000年版(標準年) ●住宅断熱仕様:平成28年省エネルギー基準適合レベル ●開口部仕様:アルミ樹脂複合複層ガラス/断熱ドアK4仕様、高断熱住宅プラン/SAMOSII-H+高断熱複層ガラス/断熱ドアK1.5仕様 ●窓枠部:居室の窓にレースカーテン、居室に和障子を用い ●電気料金単価:27円/kWh(税込) ※住宅の大きさや間取り、機器類、生活者人数、生活パターン、地域によって数値は異なります。目安としてご利用ください。

基本性能

※一部該当しない品種・機種があります。

気密性能 A-4 (2) 等級

すきま風による冷気、暖気の流入を抑えて、断熱性能をさらに高めます。

遮音性能 等級2・等級3 (住宅性能表示)

クルマの騒音など外からの音の侵入や、楽器などの室内から外への音漏れも抑えます。

断熱性能

試験または計算による開口部の熱貫流率については、当社公式サイト(<http://www.lixil.co.jp/>)内のビジネス向けページをご確認ください。また、H28年省エネルギー基準 建具とガラスの組み合わせによる開口部の熱貫流率については、P.688をご確認ください。

水密性能 W-4 (35) 等級

高い水密性能で室内への雨水の浸入を防ぎます。 高い断熱性能の効果により、結露を軽減します。

耐風圧性能 S-3 (160) 等級

安心の耐風圧性能を実現しました。

防露性能

※LIXIL製の複合樹脂サッシです。物件によりYKKap製の複合樹脂サッシになる場合がございます。